

札幌都心部地下空間における ICT活用実証実験について

2017/6/2

札幌市まちづくり政策局_都心まちづくり推進室

事業化の背景

第2次都心まちづくり計画（H28.5策定）

目標

- ◇国内外から活力・投資を呼び込む札幌都心ブランドの確立
- ◇魅力的な都心のライフスタイル・ワークスタイルの実現

戦略

(一部抜粋)

- ◇世界が注目する魅力と活力、ライフスタイルを実現するビジネス・都市観光機能の強化と成熟型都市環境の実現

施策

(一部抜粋)

- ◇国内外からの人・情報・投資を呼び込み活力を創造・象徴する都心のビジネス環境・機能の強化
- ◇札幌・都心の資源や資産を活かした観光交流の促進やMICE環境の充実

札幌市ICT活用戦略（H29.3策定）

・・・第2次都心まちづくり計画を含めた札幌市役所内の各個別計画に対するICT活用の横断的計画

札幌が抱える課題を解決するためICTを活用することで、目指すべき都市像及び未来の札幌の姿を実現を図るための指針

- 最先端テクノロジーを活用しながら、国内外の投資を誘引する魅力・価値を向上させ、都心が北海道・札幌の経済成長を支え、けん引
- 都心部にある「チ・カ・ホ」を最先端のサービスが集積する「ICT活用のショーケース」とする

実証実験のフィールド

地下鉄「さっぽろ駅」と「大通駅」を南北一直線につなぐ

札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）

約520メートル 歩くと約10分

平日5.5万人 休日4.4万人（H27）



「チ・カ・ホ」を「ICT活用のショーケース」に

札幌市は
「チ・カ・ホ」という
北国の賑わい資産を活かし

「ICT活用のショーケース」

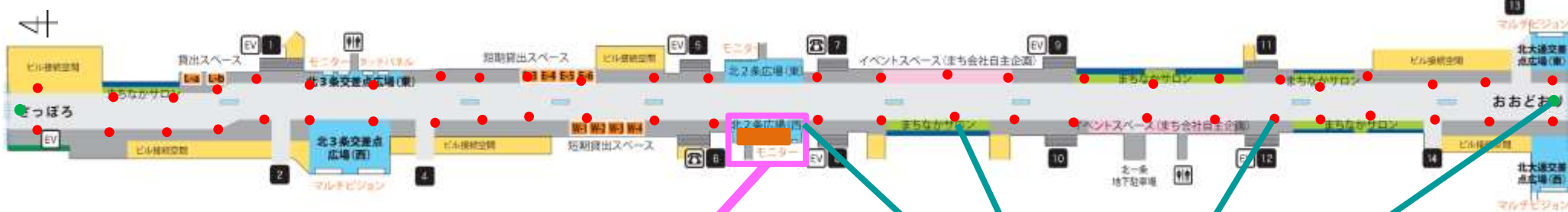
を整備します

事業の目的

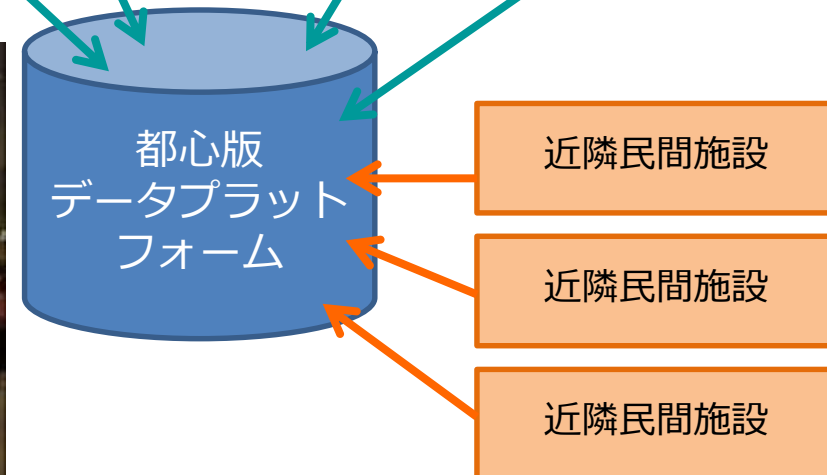
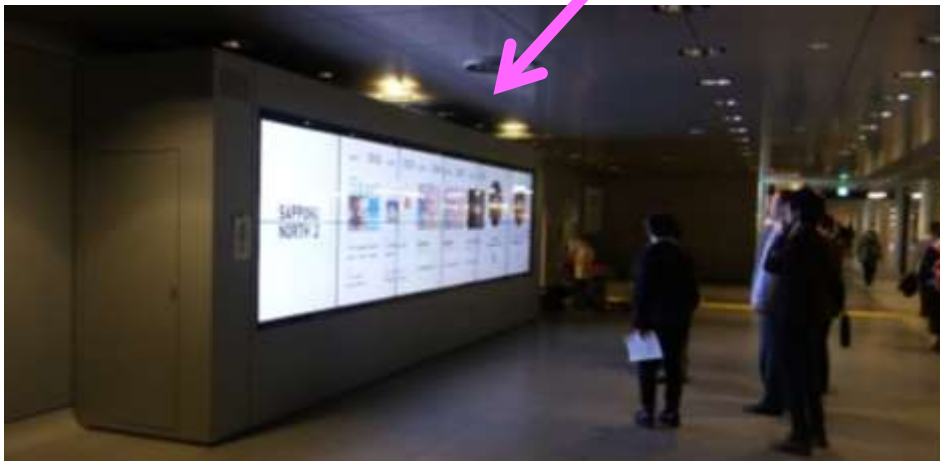
チ・カ・ホに各種センサーを整備し、ビッグデータを収集

凡例 ● …人感センサー ● …Beacon ■ …タッチセンサー（デジタルサイネージ）

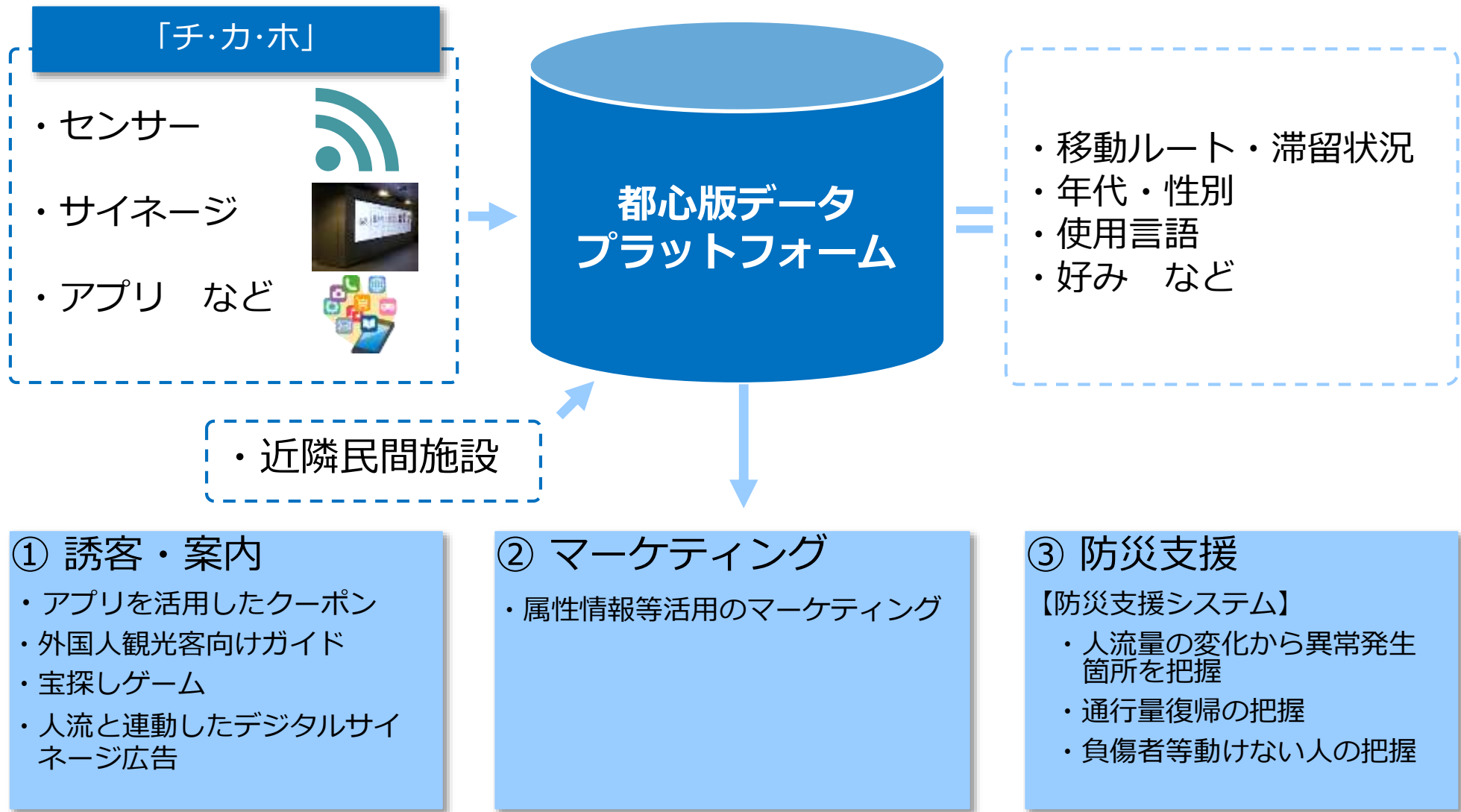
<センサー設置イメージ>



【双方向性を持つデジタルサイネージ】
● 画面に触れると反応するタッチセンサー

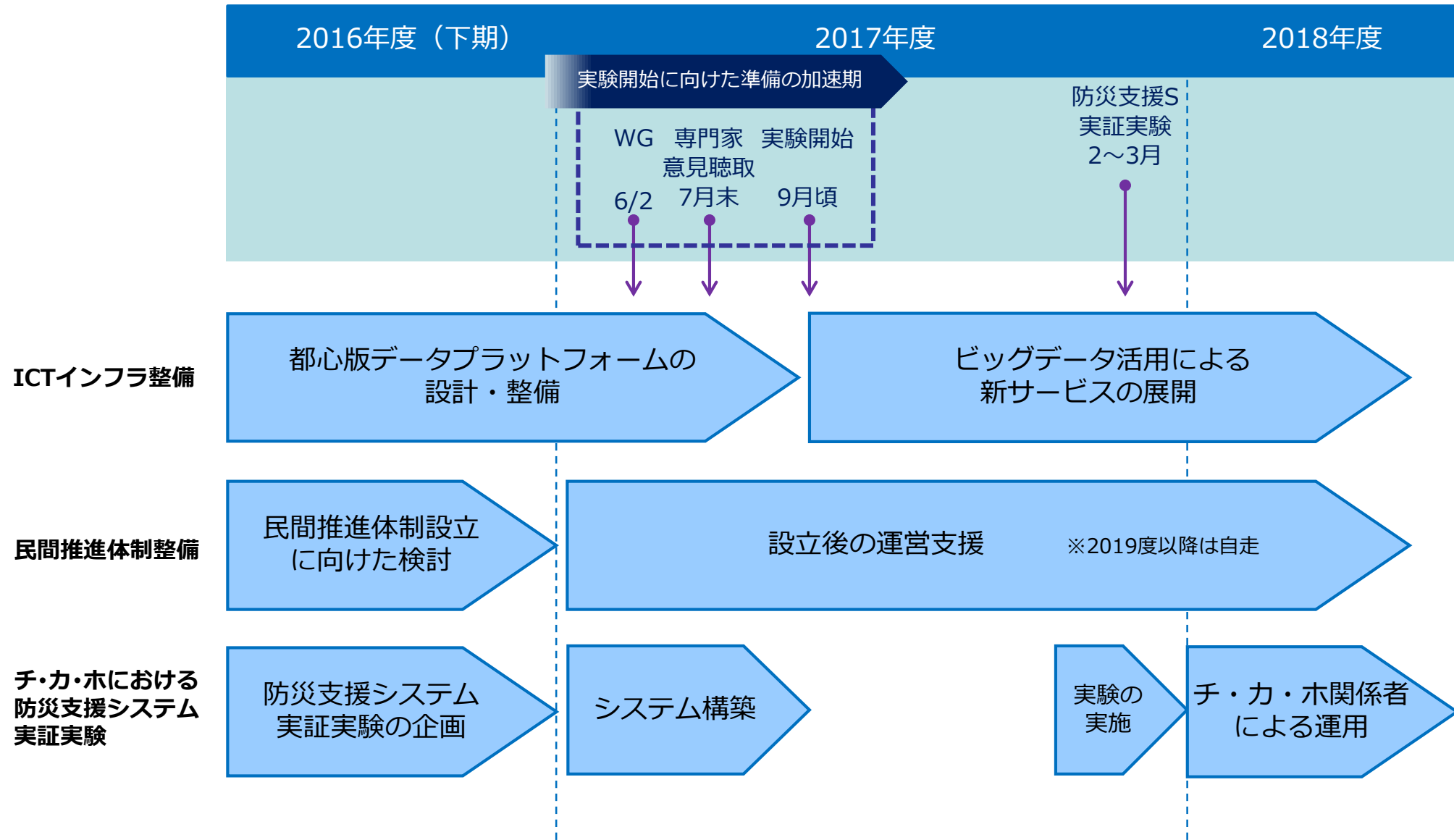


活用・展開イメージ



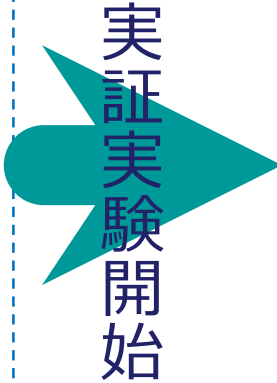
収集したビッグデータを観光・防災・ビジネスなどに活用する仕組みを構築して実証

ロードマップ



※地方創生推進交付金を活用（交付率1/2）

実験開始に向けた準備の加速期

WG	報道機関向けお知らせ	専門家意見聴取	
6月2日	7月下旬	7月31日 (未定)	9月以降
<ul style="list-style-type: none">● 相談事項・ 事業スキーム及び規約・規定関係並びに歩行空間通行者への通知文について、個人情報保護の観点から問題ないか	<ul style="list-style-type: none">● 実証実験の概要説明● 専門家意見聴取・市民意見公募のアナウンス<ul style="list-style-type: none">・ 都心版データプラットフォーム、防災支援システム及び各種センサーの仕様・ 各種センサーの技術的解説・ 民間推進体制の構成メンバーと投入サービス内容の発表・ 事業スキーム及び規約・規定関係並びに歩行空間通行者への通知文について、個人情報保護の観点から問題ないか	<ul style="list-style-type: none">● 札幌開催かつ公開● 専門家メンバー構成（総数4名）<ul style="list-style-type: none">・ 法律専門家（2名）・ 情報技術専門家（2名）● 平行して市民意見募集も実施	

将来へ向けて（イノベーション・プロジェクト）

